

ふるさとの



11月3日 農業まつり（農協会館）  
3～5日 文化祭（文化会館他）  
15日 七五三（市内各地）  
12月1日 高尾山例祭（高尾町）

## 尾県郷土資料館特別展

「尾県郷土資料館」では、市民の皆さまに郷土の自然や歴史について理解を深めていただくため、「中川雄三野生動物写真展」と「秋の旧街道写生画展」を開催することになりました。

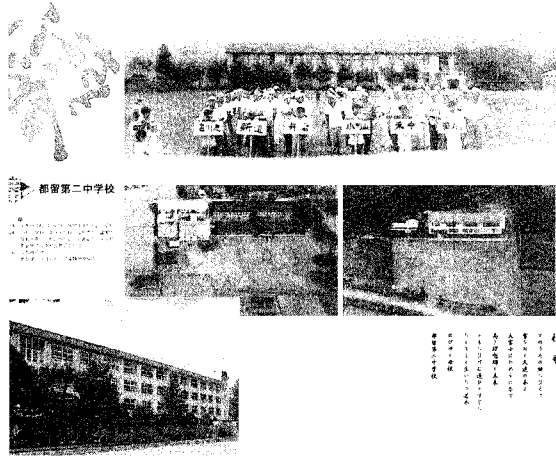
「中川雄三野生動物写真展」は、山口県出身で富士吉田市に住む野生動物写真家の中川雄三さんが、都留市に生息するムササビやリスなどの動物を撮影し、身近な野生

して通学している。

生徒数六二三名、十六学級、職員二十九名の規模をもつ本校は市内五つの小学校区から徒歩で、あるいは電車、スクールバスを利用

### 都留第二中学校

今月のひとこ



昭和四十一年開校の歴史の浅い統合中学校であるが、二十年余の歳月は二中の伝統としてそれなりの歩みを確実に残している。教育活動全般に目を向けても決して他校に引けをとらない成績を挙げ、PTA活動も活発で、昨年度優良PTAとして文部大臣表彰を受けた実績からみても明らかである。昨年度から三ヶ年計画で進められている校舎の大改修工事二期が終り、面目を一新してきた。この素晴らしい教育環境の中で、校訓「日新」が制定され、その記念碑も玄関前に建てられ、職員はもとより、生徒達も日日新たな気持ちで、円満、融和の心をもって、自ら考え、学び、実践する強い自主性を持つ人間育成のため日夜励んでいる。

都留第二中学校長 後藤唯尊

動物のすばらしい姿をとらえています。また、「秋の旧街道写生画展」は去る十月八日に開催された写真大会の参加作品五十点あまりをすべて展示します。

また、中川雄三さんの記念講演「自然と小動物」もありますので、ぜひご聴講ください。

特別展 11月11日（土）12日（日）午前10時～午後4時

記念講演 11月12日

午後1時30分～2時30分  
会場 尾県郷土資料館

### 学習会に参加しませんか

つる子どもまつり実行委員会では、五月の「つる子どもまつり」の他にも、年間を通して活動しています。十一月から、子どもたちのこと、私たちの住む地域のことなどについて学習会を開く予定です。学習会では毎回テーマを決めて、それについて話し合いたいと思っています。いろいろな意見を交換し、皆さんと一緒に考えて行きたいと思っておりますので、お気軽にご参加ください。

日時 11月3日、10日、17日、24日の各金曜日

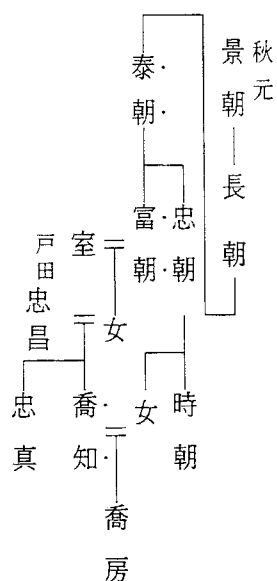
午後7時30分～（予定）  
場所 文化会館3階（予定）

連絡先 高木もえ子 ☎（45）1329  
栄 亮一 ☎（45）1629

## 城下田中と秋元三代の治績

### 第六回 秋元越中守富朝 (1)

谷村藩主秋元公三代系図



### 秋元氏歴代城主

| 知行地  | 歴代城主        | 期         |
|------|-------------|-----------|
| 上州総社 | 長朝・泰朝       | 慶長六年—寛永十年 |
| 甲州谷村 | 泰朝・富朝・喬知（朝） | 寛永十年—宝永元年 |
| 武州川越 | 喬知・喬房・喬求・涼朝 | 宝永元年—明和四年 |
| 出羽山形 | 涼朝・永朝・久朝・志朝 | 明和四年—弘化二年 |
| 上州館林 | 志朝・礼朝（明治維新） | 弘化二年—明治維新 |

付記、礼朝・興朝・春朝・順朝・和朝（現主）

越中守富朝は幼名長丸、慶長十五年総社（現前橋市）に生れ、同十九年、はじめて家康公に拝謁しました。寛永十一年十二月従五位下越中守に叙せられ、同十九年（一六四二）十二月十四日父泰朝の遺領を継ぎました。

文左衛門は必死の覚悟で約束の實行を迫りましたのでついに戸田家も承諾し、文左衛門に抱えられて秋元家に戻ったのが後の喬知（朝）です。文左衛門はこの功により老職として重要視され、後に五百石より千二百石に増え、九代老職を勤めました。

富朝には男子がなく、娘の阿桂ノ方（雲台院）が戸田越前守忠昌の妻として懇望されました。そこで男子が生まれたら、嫡男（あとつぎ）であっても秋元家の世継ぎとして貰い上げる約束で忠昌に嫁ぎました。しかし、嫡男が誕生すると理由をつけて容易に承知しないので、富朝公は家臣の高山文左衛門孝繁を戸田家に遣わして折衝させました。

富士山北麓の住民は、毎年山の雪解けによる大水が押し出して田畑を蹂躪され困窮していたので、富朝は寛永二十年二月十日高山伝右衛門、酒井權左衛門を普請奉行とし、上吉田、新屋、松山、下吉田の四ヶ村に命じ、諏訪神社の森に松樹数万本を植えさせ、災害を防止しました。